

8月

20日 木

日直

なかにし

oioi手話体操コラボ

難聴者の困りごと、
なんなん？



授業をしたきっかけ

- 福祉体験といえば、高齢者体験や車いす体験が多い（小学校でもそうだったり）
- 聴覚障害について学ぶ機会がない！

そういえば・・・自分自身大学生になるまで、学んだことも考えたこともなかった💧



対象&時期

中学1年生の3月

生徒の様子

普段は明るく元気！新しく知ること
に興味を示す子が多い

いい学びにしたい！そのために事前学習をしっかりと



朝の会

「難聴者のきこえ方なんなん？」

生徒の反応⇒難聴と聾の違いって？

補聴器つけたら聞こえると思った

その他

指文字表を教室や廊下に掲示

指文字や手話クイズ

⇒手話についての興味アップ↑



当日5時間目 🎵

「難聴者の困りごとなんなん？授業編

導入

- ・今日は、耳のきこえない人、きこえにくい人について考える。
- ・きこえない人の困りごと、どんなことに困っているかを見つけてみよう。
- ・大切にしてほしいポイントは「困りごとを想像してみる」こと。



展開

- 2回流す。メモをとりながらきく。
- 8つの班に分かれて座る。
- ①先生②友達③音読、それぞれの困りごとを自分のワークシートに書く→数人あてて、前に書きに来る。
- それぞれの班（1・2・3班→①先生が話している場面）ごとにそれぞれの困りごとを「どうすれば解決できるか」「きこえない人が困らないようにするために、どんなことができるか」を話し合い、ホワイトボードにまとめる。
- 発表する。



まとめ

- 難聴の人にあかりやすい話し方、進め方は、きこえるみんなにとってもあかりやすい。
- これをきっかけにきこえない人の困りごとだけでなく、いろんなことに気づける人になってほしい。
- 今回初めて知ったことや、感じたこと、その気持ちを大切に。
そして、あったかい気持ちをまわりに広げらる人でいてほしい。



当日6時間目 🎵

「oioiさんの手話体操」

最初にoioiについての説明があり、その後手話体操！普段おとなしい生徒も、笑顔で手を動かしていて、とてもいい時間となりました ✨



生徒の感想

- 難聴者の方は、自分が思っている以上に困ることがあると知った。
- 伝える気持ちを大切にしたい。
- 耳のきこえ方にも種類があると知った。
- 口元が見えないこと困る人もいると知った。
- 動画のヒントがわかりやすかった。
- 手話をもっと覚えたい。



授業をふりかえって

- ほとんどの生徒がはじめて考えたテーマでした。ヒントが出る前に、困りごとをたくさん見つけていました。たくさん書き出したくて、その後の共有も話が盛り上がり、時間が足りないぐらいでした。
- 子どもたちに「知る機会・学ぶ機会」を与える必要性を感じました。また、人を思いやれる優しさ溢れる人を育てていきたいと強く感じました。



ありがとうございました!

お し ま い

